

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月	直近の更新年月
高梁市川面地域	鳴戸・津和谷・下市場・上市場・古川・久賀・押野・鴨谷・野瀬・広瀬・八石・大倉・中田・辻前・家地	令和4年3月	

1 対象地区の現状 (ha)

①地区内の耕地面積	48 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	71 ha
③地区内における75歳以上の農業者の耕作面積の合計	7 ha
うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0.0 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	1.1 ha
※備考	

2 対象地区の課題

農業者の高齢化や担い手不足が深刻な課題となっている。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

令和4年度以降は、中心経営体である認定農業者・新規就農者等10経営体（うち法人1経営体）が18.8haを担っていく。（担い手への集積率39.2%）

①中間管理機構の活用について

取組事項	対応
担い手に集積・集約化する	○
担い手の分散錯圃を解消する	○
新規参入を促進する	○
耕作放棄地を解消する	○

